

第1回 代田の街づくり学習会 開催概要（新代田まちづくりセンター開催分）

- 【日時】 平成25年11月16日（土） 10時00分～12時00分
【会場】 新代田まちづくりセンター 2階区民フロア
【参加者】 10名
【次第】
1. 開会
2. 報告 代田地域の街づくりの現況と課題
「平成24年度地区街づくり計画等策定基礎調査の結果報告」
3. 質疑応答
4. 意見交換
5. 次回以降のご案内
6. 閉会
【配布資料】
・ 次第
・ 代田地域の街づくりの現況と課題
「平成24年度地区街づくり計画等策定基礎調査の結果報告」
・ 代田1～6丁目地図

【議事】

1. 開会（10:00）
主催者あいさつ（北沢総合支所街づくり課長）
 - ・ 世田谷区では、街づくり条例に基づき、地区街づくり計画の策定を進めている。地区街づくり計画を策定するにあたっては、街づくり協議会という地区の方々に構成される組織を立ち上げ、街の現状確認から計画づくりまでをしてもらい、区へ計画をご提案いただくという流れで進めている。代田地区においても、ぜひそのような方式で街づくりを進められたらと考えている。
 - ・ まずは、街づくりを進めるにあたり、この学習会を通して、1～6丁目の地区ごとのそれぞれの地区の課題や特色を把握していければと考えている。その他、先進的に街づくりを進めてきた地区をまち歩き等で視察していき、学習会を進めていければと思っているので、何卒よろしく願いたい。
2. 報告
代田地域の街づくりの現況と課題
「平成24年度地区街づくり計画等策定基礎調査」の結果報告
 - ・ 平成24年度に調査を受託した有限会社大戸まちづくり研究所の大戸徹氏より、配布資料とスライドを使って報告を行った。
3. 質疑応答
（質疑） 世田谷代田駅の踏切がなくなり、住民たちの歩き方のルール、動線がまだ確定していないようだ。例えば、赤堤通りを渡り、スーパーへ買い物に行くまでの動線が確定していなかったりする。もちろん、駅前広場が整備されたら改善されるかと思うが、それまでの間、歩行者用の信号を設置するなど、暫定的な対策を練ることは考えてはいないのか。
（大戸コンサルタント回答）
前回の学習会（6日実施）でも、工事中の小学生の安全対策をしてほしいという意見も出てきている。それらも含め、グループごとの意見交換で、意見を出していただきたい。
4. 意見交換
 - ・ 参加者は2つのグループに分かれ、代田の街づくりについて意見交換を行った。コンサルタントが進行役と成り、報告を聞いた感想や地域で心配していること、問題になっていること、改善したい点などについて話し合った。
 - ・ グループごとに話し合った内容は、各グループの進行役が代田のベースマップに書き込みを行ったものを基に全体発表を行い、各グループの話し合いの結果を共有した。

(意見交換の内容は、別添「意見交換のまとめ」からご覧ください。)

5. 次回以降のご案内

- 第2回学習会は、「防災まちづくりの考え方と方法について」をテーマに12月4日(水)午後6時から代田小学校にて開催いたします。本日オブザーバーとして参加され、永年都市計画の教鞭を執られた渡辺俊一先生による講演も予定しておりますので、引き続き次回もご参加願います。

6. 閉会(12:00)

以上

第1回 代田の街づくり学習会 意見交換のまとめ（平成25年11月16日新代田まちづくりセンター開催分）

※文章最後のアルファベットは、グループ名です。

- ◆守山小学校について
- ・守山小学校は、存続してほしい。(A)
 - ・子どもを育てる環境を残してほしい。施設の有効活用を。校舎はまだ使用可能である。(A)
 - ・保育園併設などで小学校を残してほしい。(A)
 - ・守山小がなくなると、地域から子どもがいなくなり、子育て世代が減ってしまう。(A)・地域に役立つように使ってほしい。(B)
 - ・行政は住民と検討する場を専門家も入れて検討する場を設けるのがよい(B)

- ◆商店街について
- ・商店街が衰退し買い物が不便になった。(A)
 - ・世田谷代田駅周辺に、スーパーマーケットがほしい。(A)
 - ・駅周辺の商店街では、特に生鮮食品が貧弱である。(A)
 - ・地域や世代にあわせた店舗づくりをしてほしい。(A)

- ◆街並みについて（地区外）
- ・羽根木2丁目付近では、宅地細分化が進行している。(A)
 - ・狭小敷地が2つに細分化する例がある。(よくはない)。(A)

- ◆街並みについて
- ・環七沿いのお屋敷が細分化されて分譲された。(B)

- ◆新代田駅周辺について
- ・20年以上前、新代田駅周辺に商店街もあった。(A)
 - ・代田5・6丁目は、防災面で危険はあると思う。(A)

- ◆公園について
- ・4丁目ひだまり公園の整備の経緯を知りたい。時間を決めて現在はドックランになっている。(B)

- ◆公園について
- ・5丁目には公園が不足している。(B)

- ◆公園について
- ・羽根木プレーパークが整備されて35年になる。(B)

- ◆公園について
- ・5丁目、私有地であるが樹木の多い箇所がある。近くにもとはパラ園があって遊びに行った。(B)

- ◆公園について
- ・区の土木管理事務所のところ、公園や拠点施設ができるとよい。(B)

- ◆世田谷代田駅周辺について
- ・戦前は代田駅前の方が梅ヶ丘前より商店街が充実していた。(A)
 - ・世田谷代田には、まとまりの核がない。核が必要かどうかも含め、議論が必要である。(A)
 - ・拠点、核は、「ほどほど」がよいのではないかと。(A)
 - ・世田谷代田駅前から富士山が見えることは貴重であり、まちとしての売りにもなる。(A)
 - ・駅へ東側からも入れるルート、「東口」が必要である。(A)
 - ・世田谷代田駅は使いにくい駅である。(A)
 - ・駅周辺は、工中なので誘導員がいる。通学時にも見守りの誘導員が出るが、不安はある。(B)
 - ・赤堤通りからの右折問題が課題である。(B)
 - ・児童の安全第一に考える。(B)
 - ・陸橋完成までに交通安全の対策を検討しておく必要がある。(B)

- ◆街並みについて
- ・代田1丁目～3・4丁目にかけて台地との間に崖が連なっており、貴重な環境である。ただ、自転車での移動が不便。(A)

- ◆道路・交通について
- ・環七から世田谷代田駅方面に南下する自動車が、ローソン前で一時停止し、直進または赤堤通りに進行するが、車の意志が歩行者に理解できず、戸惑っている。危険である。(B)

- ◆小田急線上部利用について
- ・小田急線跡地の上部利用について情報が知りたい。(A)

- ◆梅ヶ丘駅周辺について（地区外）
- ・梅ヶ丘周辺は、もともと空き地が多く、色々な公共施設等ができやすかったのが、発展の要因なのだろうか。(A)

- ◆公園について
- ・2丁目児童遊園は、周囲から死角になって防犯上課題である。(B)

- ◆公園について
- ・2丁目には公園が不足している。(B)

地区全体（場所を特定しない意見等）

- ◆まちづくりの進め方について
- ・代田地域のまちづくりは、現在のよいところを原点にするとよいと思う。(A)
 - ・代田地域は、ファミリー世帯対応の住宅づくりへ向かうと思う（不動産関係者の意見）。(A)
 - ・まちづくりの課題には、すぐ対応すべきことと、長期的に対応すべきことがある。(A)
 - ・街づくりに関する全体の合意形成、意識の共有化をどうするか、行政から明確に示してほしい。(B)
- ◆公園について
- ・公園の使い方は地域で工夫できる余地がある。(B)
 - ・拠点施設や公園整備を進めるにあたっては、地域の総意として進めることが大事である。(B)
- ◆防犯について
- ・近年、空き巣、ひったくりが増えてきた。(A)
- ◆その他
- ・世田谷区の保育園不足は全国一位である。(A)
 - ・便利なまちなのに、子育て世代がなかなか住みにくい。(A)
 - ・図書館は、高齢者や子育て世代など盛んに利用されている。ただ、代田地域に図書館がないのは残念だ。(A)